

## トップページ

HOME » トップページ » 2015年度 » 2015年5月29日

2015年5月29日

### トピックス

#### 第42回一橋植樹会総会が開催される

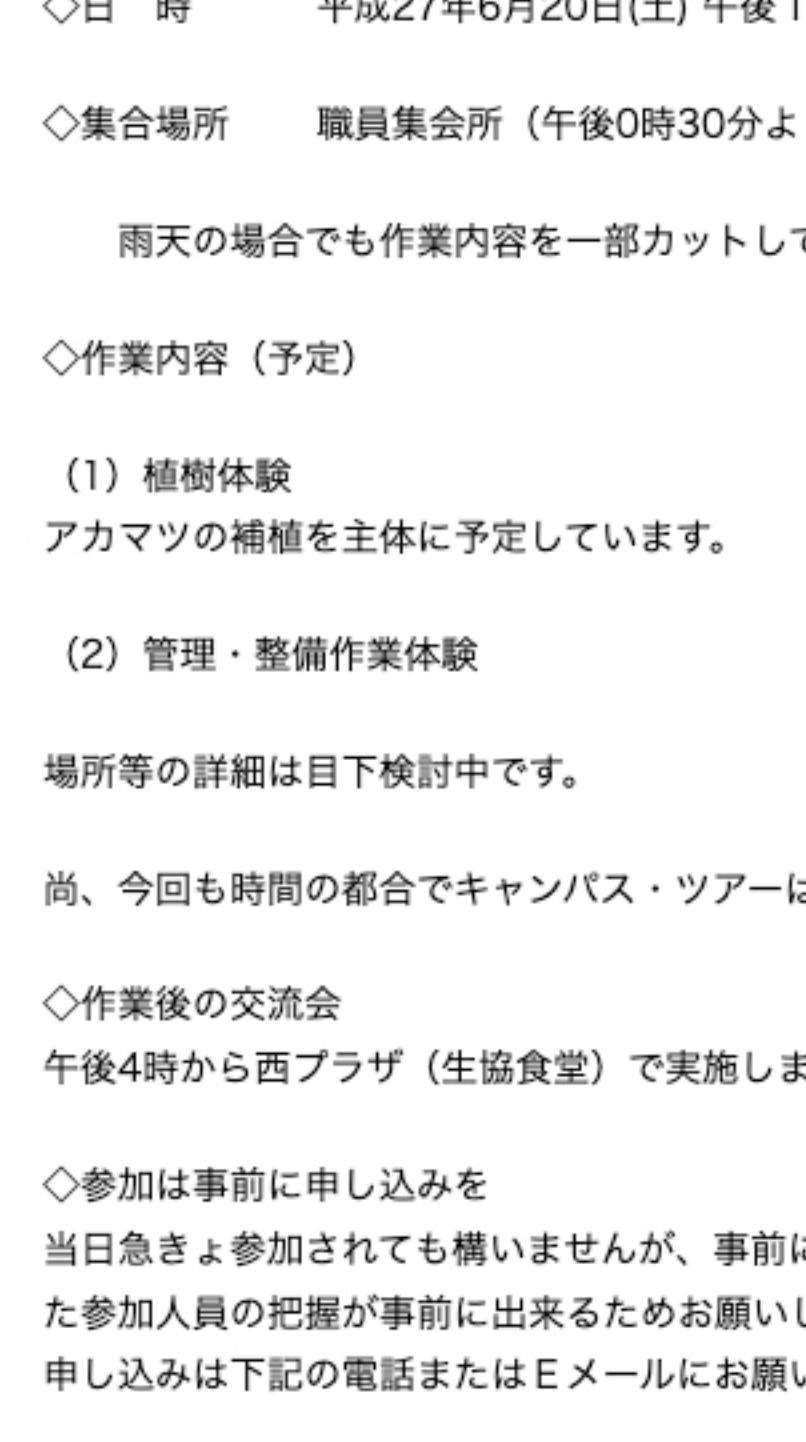
※写真はクリックすると拡大します

5月23日(土)、新緑の美しい国立佐野書院において、第42回一橋植樹会年次総会が開催されました。今回は73名の会員の方々のご参加をいただきました。

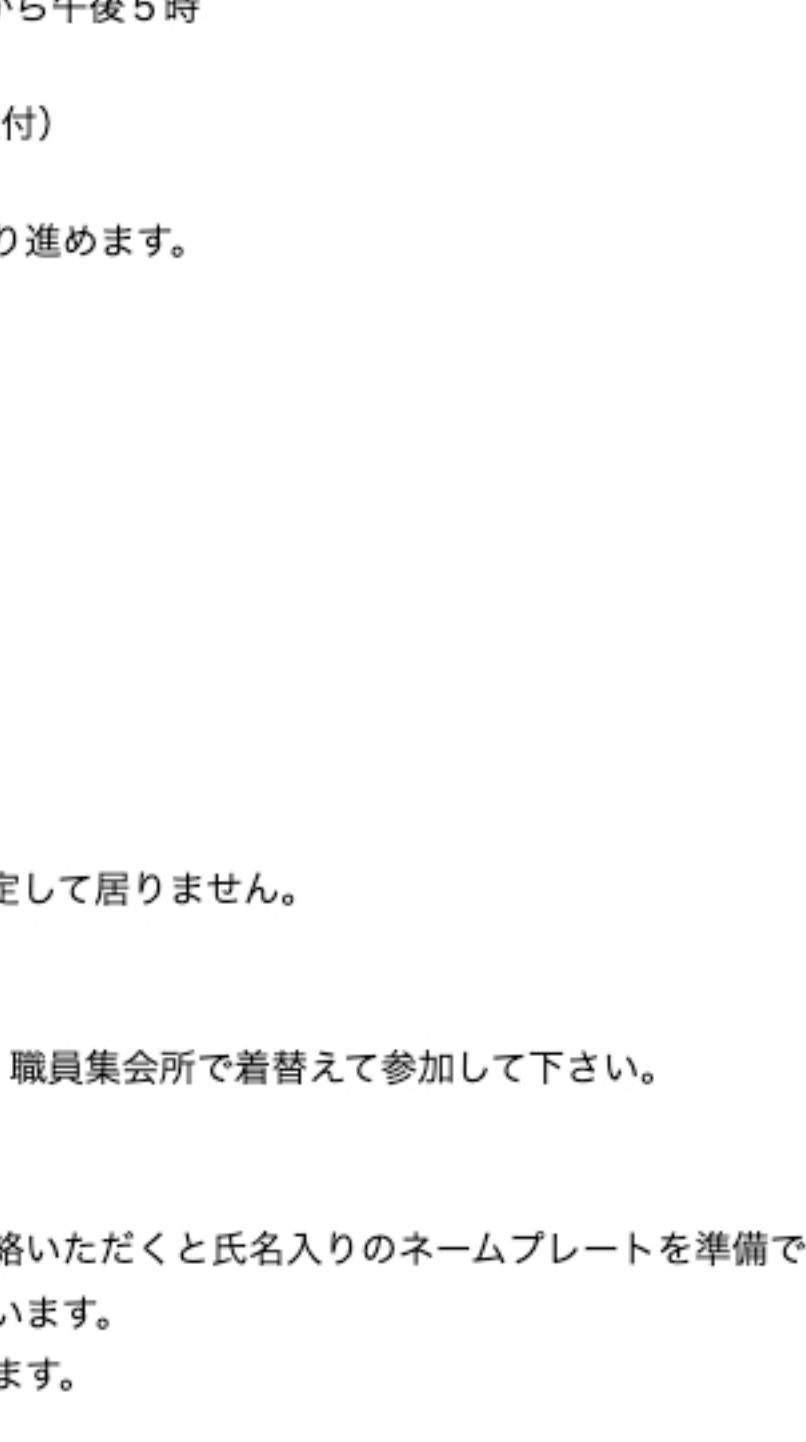
八藤会長の挨拶に引き続き議事進行に移りました。「第1号議案 平成26年度事業報告並びに決算報告の件」、「第2号議案 役員改選承認の件」、「第3号議案 平成27年度事業計画並びに予算承認の件」についていずれも承認されました。尚、各議案の詳細は会員に郵送された総会資料に記載されていますが、本HPに添付したPDFからもご覧いただけます。

#### ■総会資料PDFは→こちら

特に新年度計画の中では、①從来作業の充実に加え、今年から休日作業日も1日増やし6月と10月の年2回の実施とすること、「緑地基本計画」のレビュー結果に基づき大学側と協議しながら新たな植樹計画に取り組む、②組織強化面では從来にも増してOB会員と一緒に若手会員の増強を図ること、等が強調され提案されました。



総会の様子

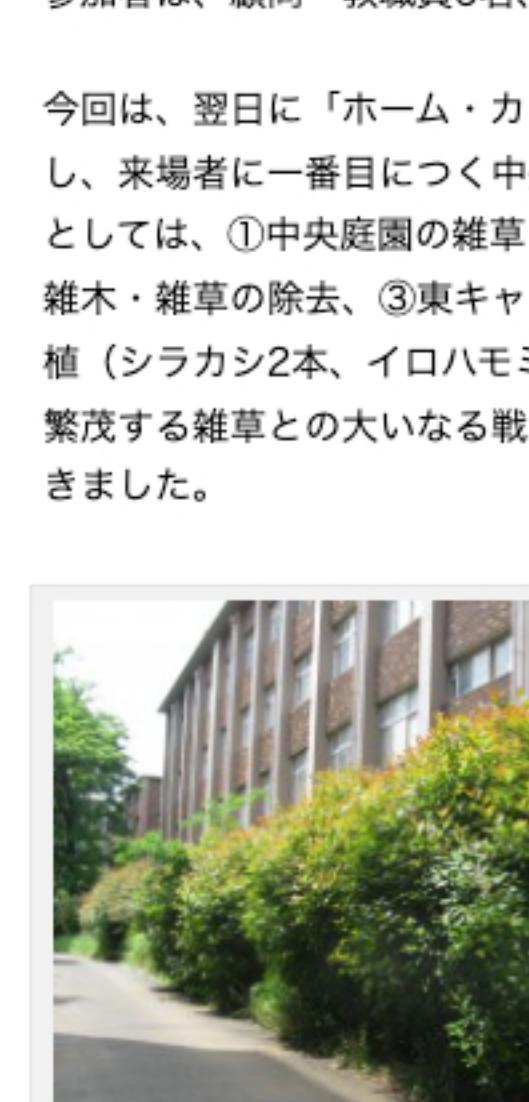


このようにスクリーンを駆使して説明

審議終了後、昨年12月に就任された夢沼学長より次のような要旨の挨拶をいただきました。

「キャンパスの整備に永年ご協力いただき有難く思っている。自分も緑を愛する一人であるが、大学運営の観点からすると、大学自身が変わっていく中で、キャンパスの活用を考えて行動しないといけない。その一環として新しい建物の建築も検討され、その結果キャンパスの緑が変わっていくこともあります。これ迄の大半で植樹会のキャンパス管理活動の歴史・基本計画・レビューの内容をよく頭に入れながら、調和する“答え”を見つけていきたい。思い切って、たとえば学生時代の遺産では矢野二郎像周辺などは鬱蒼とした木立という印象であったが、お隣様で近年とも美しくなったと感慨深いものがある。」

続いて、福嶋顧問、副会長の筒井教授から、それぞれ「国立キャンバス緑地基本計画」の進捗状況と寄付講義「緑の科学」の現状報告された後、質疑応答、提案を頂いて総会のプログラムは終了し、恒例の懇親会に移行しました。



夢沼学長の挨拶



参加者の皆さん



福嶋顧問説明画面の1コマ

今年はパワー・ポイントを駆使した進行に改めましたが、メリハリが付いて理解し易かったとの評価も頂戴しました。

写真・文：西村周一、高場恭幸、若月一郎

### What's New

#### ●第6回休日作業（6月20日(土)実施予定）の内容が決まりました

◇日 時 平成27年6月20日(土)午後1時から午後5時

◇集合場所 職員集会所(午後0時30分より受付)

雨天の場合でも作業内容を一部カットして取り進めます。

◇作業内容（予定）

(1) 植樹体験

アカツクの補植を主体に予定しています。

(2) 管理・整備作業体験

場所等の詳細は目下検討中です。

尚、今回も時間の都合でキャンバス・ツアーは予定して居りません。

◇作業後の交流会

午後4時から西フラザ（生協食堂）で実施します。職員集会所で着替えて参加して下さい。

◇参加は事前に申し込みを

当日急ぎよ参加されても構いませんが、事前に連絡いただくと氏名入りのネームプレートを準備でき、また参加人員の把握が事前に出来るためにお願いしています。

申し込みは下記の電話またはEメールにお願いします。

「一橋植樹会事務局」（如水会事務局内）

TEL : 03-3262-0111

E-mail : shokuju@mercury.ne.jp

また、本ホームページの「作業参加申込」からも受け付けております。



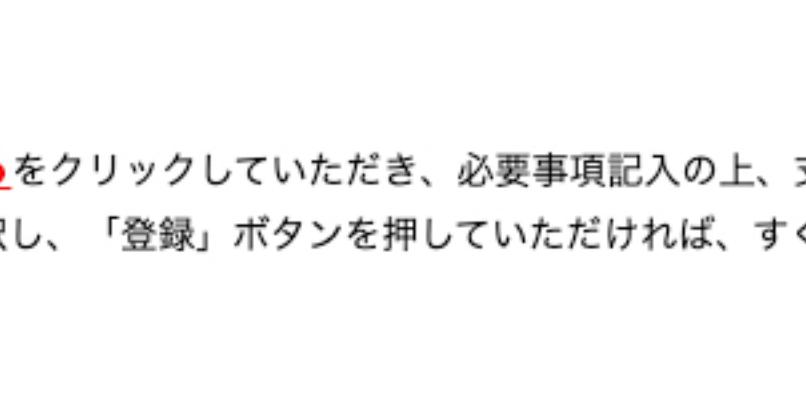
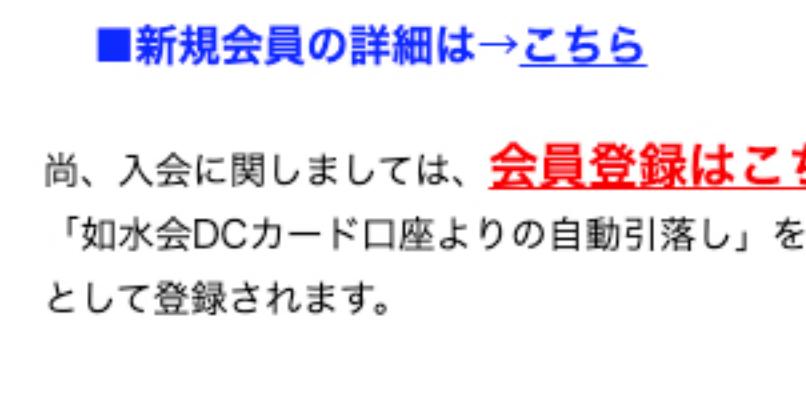
昨年の休日作業にて

●5月15日(金)第144回定期作業

5月の定期作業日は、5月中旬としては異例の暑さとなり、作業開始前の金子作業班長からの説明の中で、「くれぐれも無理をせず、また水分を十分に摂るように」との注意がありました。

参加者は、顧問・教職員6名、OB47名、学生71名、合計124名もの多数に上りました。

今回は、翌日に「ホーム・カミングデー」を控えていたこともあって、予定していた作業場所を一部変更し、来場者に一番目につく中央庭園周辺の整備にもマンパワーを重点的に投入しました。このため、作業としては、①中央庭園の雑草と蔓の除去、清掃、②図書館裏～第1研究館前（ペニ）カナメモチの剪定、雑木・雑草の除去、③東キャンスマーキュリセンター東側「武蔵野の雑木林復元植樹エリア」における植樹（シラカシ2本、イロハモミジ1本）と残渣処理でした。特に②については、大きく育ったカナメモチと繁茂する雑草との大いなる戦いとなり、写真でご覧いただくような素晴らしい「成果」を挙げることができました。



臨時作業前

臨時作業後



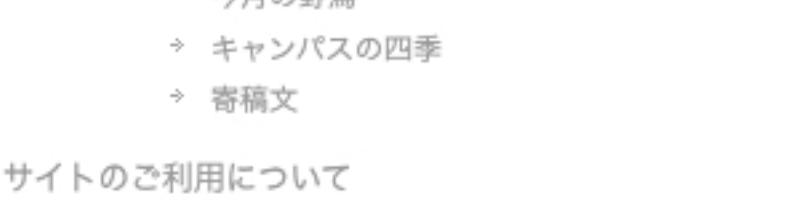
中央庭園での作業

こんなに美しくなりました



武蔵野の雑木林復元の植樹

なお、③については、急速決定したのに伴い、準備の為に11日午前10時に有志7名が集まり、当該ゾーンを刈払機を使って整備しました。気温の上昇と共に思いっきり伸びた雑草も6台の刈払機で切り取られ、約2時間で所期の目的を達成しました。



会員勧誘に努力された皆さん

●5月16日(土)第10回ホーム・カミング・デーの会員勧誘活動

例年行っている母校キャンパスを舞台の新規会員勧誘活動を今年も実施しました。

2人の男女学生理事も応援に駆け付けてくれる総勢7人で臨みましたが、生憎、「午前中は雨模様」との天気予報が響いたが700人と見込まれた来場者数もそれを大きく下回り400人強で、成果も失望する程でした。

それでも行き交う来場者達には「キャンパスが美しく整備されているのは前日に植樹会が手入れをしたからです」と大いにPRをしました。手渡された「緑の30景（第3版）」に目を通されたOBが後日入会手続きをとて下さることを祈っています。

この内容は、文科省ホームページ「大学に求められる施設戦略」で検索出来ます。（記事は45頁）

[http://www.mext.go.jp/component/b\\_menu/shingi/toushin/\\_icsFiles/afielddfile/2015/03/](http://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/_icsFiles/afielddfile/2015/03/)

●5月16日(土)第10回ホーム・カミング・デーの会員勧誘活動

例年行っている母校キャンパスを舞台の新規会員勧誘活動を今年も実施しました。</